

MEMO



カンジヤマ・マイム

アメリカ仕込みの本格派マイム。子ども、若者、お年寄り、そして演芸場からアカデミックまで、あらゆる客層を惹きつける「おしゃべりなマイム芸人達」。1985年アメリカはメイン州で結成された。「感じる」心が「山もり」になったマイムという意味で命名された。現在、大爆笑と感動の涙の舞台を全国で展開中。徹底的に訓練された身体的至芸を道具に、洗練された発想と学問的な裏付けで、「人生に憧れをもつ」ことの大切さを伝えるべく、日夜努力を続けている。現在のテーマは笑いと教育の融合。英語教育などに身体芸を応用したユニークなアプローチを開発している。

テレビ出演等

「笑いがいちばん」、「演芸特選」(以上NHK)、「笑点」、「遠くへ行きたい」(以上読売、日本テレビ)など。
2012年から7年間、NHK「おかあさんといっしょ」の身体表現コーナー「パン！」のマイム振付・指導として参加。
その他、NHK国際放送「日本語クイックレッスン」のマイムコーナー、Eテレ「ブレキソ英語」の「Let's go to the camp!」の回など、現在も配信中。

カンジヤマ・マイムのホームページを見てみよう！



カンジヤマ

検索

www.kanjiyama.com/

かんせん よぼう たいさく

～感染予防・対策について～

昨日の新型コロナウイルス感染拡大に関して、その情報は日々更新されております。カンジヤマ・マイムは舞台をご覧になってくださる皆さん全員の健康、安全を第一優先事項とし、日々更新される情報を逐一収集し、その対策に万全を尽くしてまいります。そのため、スタッフ全員の健康管理、観客席の環境、舞台配置、暗幕、その他の演出も、感染予防を最優先事項とし、逐次更新してまいります。皆さまが安心して舞台を鑑賞できるよう最善を尽くすことを、お誓いいたします。

カンジヤマ・マイム

おしゃべりな パントマイム

令和二年度 文化芸術による子供育成総合事業

-巡回公演事業-

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演をし、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

パントマイム って、なに？



「パント」はもともとギリシア語で「全てのもの」、「マイム」は「真似る」という意味です。人間だけじゃない、世の中の、身の回りの全てのものを真似して表現することから、始まっています。だから、パントマイムをする人は、絶対しゃべっちゃダメ、ということはありません。しゃべることもあるし、言葉でなくても、物の音を真似することもあるよ。

でも、「サイレントマイム」というのもあります。「サイレント」は、「言葉がない、静かな」ってこと。たとえば、皆さんは色んな絵本や本を読んだことがあるでしょう。本には言葉があります。言葉から皆さんは、そのお話の情景を頭の中で想像します。「サイレントマイム」は言葉がない。でも、ことばのないパントマイムでお話をするのを見てみて下さい。皆さんのが想像力を使って。カンジヤマ・マイムのAくん達が体でお話を語るのを見ながら、想像してください。色んな人々や、動物が見えるよ。ないはずのモノも見えるよ。

周りの場所も情景も見えるよ。皆さんの素晴らしい想像力を使えれば、どんどん素晴らしい世界が広がります。

そう、パントマイムは、たいてい、大した道具は使いません。パントマイムをする人の体が道具と言えるかも知れません。人間の体って、皆さんが思っている以上に色々なことができるんですよ。でも、カンジヤマ・マイムのAくん達の体を見てびっくりする君たちも、実は同じ人間、同じ体をもっているんです。今日は君たちの体も、一緒に動かしてみよう。

今日、君たちにお願いしたいこと。思いっきり笑って下さい。思いっきり驚いて下さい。そして、**君たちの想像力をたっぷり使って下さい。カンジヤマAくんBくん**達の体だけで描けることは限られているんだ。でも、そこに皆さんの想像力が加わると、無限に色々なことが描けます。「全てのものを真似する」パントマイムは、みんなの想像力とカンジヤマ・マイムのパントマイムで完成します。今日は色々な所の、色々な人、色々なものと、楽しく想像して見て下さいね。



「パント」はもともとギリシア語で「全てのもの」、「マイム」は「真似る」という意味です。人間だけじゃない、世の中の、身の回りの全てのものを真似して表現することから、始まっています。だから、パントマイムをする人は、絶対しゃべっちゃダメ、ということはありません。しゃべることもあるし、言葉でなくても、物の音を真似することもあるよ。

おしゃべりな パントマイム

これまでのパントマイムを超えた
本物の芸を、ライブで感じて下さい。



カンジヤマ Aくん

Ph.D (教育演劇学博士)。早稲田大学国際教養学部 (SILS) および上智大学国際教養学部 (FLA) 講師。ニューヨーク州立大学演劇学部修士課程を経て、ウィスコンシン大学大学院演劇学部博士課程修了。アメリカマイムの巨匠、トニー・モンタナロ氏に長年師事し、米国内の様々な大学にてマイムや教育演劇のクラスを指導する。マイム歴44年。マイム、教育演劇に関する著書、訳書、および論文多数。中でも2008年日本の教育演劇に関する博士論文が、アメリカ教育演劇協会より最優秀論文賞を受賞した。NHK「おかあさんといっしょ」の身体表現コーナー「パント！」の振付・指導や、NHK国際放送「日本語クイックレッスン」のマイムコーナー等を担当する。



カンジヤマ Bくん

幼少よりダンスを習い始め、高校演劇科を経て、ダンス専門学校を卒業。その後、アメリカ、ヨーロッパでダンス修行を積み、クラシックからコンテンポラリー、ストリートまで様々なダンスの技術を習得。NHKテレビ紅白歌合戦を始め、様々な映像、舞台等で活躍。2012年よりカンジヤマAに師事。現在、ダンスとマイムの創造的融合を模索しながら若者層を虜にする作品創造に意欲的に取り組んでいる。



カンジヤマ Cくん

多摩美術大学大学院修了。彫刻を専攻後、身体表現に興味を持ちパントマイムの道へ。10年以上のダンス経験と役者としての経験を生かしてマイムの創作活動中。アーティストのMV出演やTEDxTokyo出演をはじめ様々な舞台に立つ一方、ギャラリーや芸術祭でのパフォーマンスもおこなう。またパントマイムワークショップの講師として都内の施設や保育園などでも活動している。



プログラム紹介

- ・漫才風マイム
- ・早撃ちピエロ
- ・マイム体操
- ・ゲームの世界
- ・マイム体験講座
- ・オノマトペマイム
- ・おしゃべりな王様
- ・CM
- ・バイオリン弾きとその息子

※客層、その他により多少の変更がございます。